



# こもれびのいえ 通信

2025年3月1日発行  
 NPO法人 こもれびの家  
 八女郡広川町一條1065-7  
 TEL 0942-53-5511

沢山の思いつまった増築部屋ついに完成し、動き出しました。こもれびの家の名の通り東側の窓からこもれびの暖かい朝の日差しがさしこんでいます。窓際にはイスを並べずいたく自然の恵みを浴びています。もちろん場所とりは早い者勝ち!!午前中は、体を動かし、午後は柱や柵を活用してリハビリしたり各々が自分のペースで好きな事や出きる事をしてすごしてあります。

冬の寒い間は下肢筋力も弱まりつつあるので階段昇降や廊下の手すりを使ってのリハビリ、機材の力をかりて運動、和室ではイスから降りて畳の上で足を伸ばしたり、寝ころがったり、様々な姿でリラックス。

これからもそれぞれが自分の居場所で自分らしく楽しみながら一日一日を大切にすごしていただきます。

リーダー 星野久美

最近では、欲しい野菜も思うように手に入らず、また高価で頭を悩ましている今日この頃です。畑の野菜も夏の高温、雨が少ない、冬の厳寒といつもこの時期に採れていた野菜が気候に左右され思う様に収穫できず、収穫しても思う様に食べる量はなく、買い足しすることが日常茶飯事です。来年はどうなるのか不安ですが、こもれびで植えたジャガイモ、さつまいも、野菜類も収穫はすくなく、味は抜群。今年の天候はどうなるのか心配？

代表 毛利赫子

広川町主催の「SDGs1」(町の未来を切り開く「道しるべ」として2050年までに二酸化炭素(CO2)排出量ゼロを目指す(ゼロカーボンシティ)事へのチャレンジ)を表明し、脱炭素社会、自然と共生する循環型社会を目指して、地域の目線で考えようと2月から地域の小学生からお年寄りまで参加でき、ゲームを楽しむように将来の広川町を楽しみました。頭の柔らかい子供たちは思っていることを質問し、しっかりと考えていました。この子供たちを見てみると広川町の将来も間違いない、広川町になって行くことを思い、3時間あつという間に過ぎました。83歳の私は2回参加しましたが、まだ追い付いていませんが、きっと子供たちは今回のことをきっかけに成長していく過程で思い出し、住みよい広川町を作ってくれると期待し、今後も参加したいと思っています。

## デイサービスのようすです



リハビリ①



リハビリ②



リハビリ③



背骨矯正中リハビリ④



野菜の下準備



オセロの時間。周囲も対決見守り。



赤鬼がやってきた



こもれび補正担当いつも助かってます

### ●3月の誕生日

5日 久保 善子さん 16日 草場 幸子さん 18日 西村 カオルさん 30日 倉員 典雄さん

## 託児と学童のようすです



カレーおいしかったよ。



たのしかった。また行きたいね。 福島高校の学生さんたち。たくさん遊んでくれてありがとう。



### ☆託児の子どもたちの様子☆

- 久保じょうたろう・・・自分の昼食を食べてしまうと「がんばれー」と年下のお友だちを優しくサポートしてくれます。
- 富松なおき・・・大きめの青い三輪車がお気に入り。畑に行くと、一直線に走ってとりに行きます。
- 久保はるの・・・手洗い場に鏡が付いてから手洗いの時間が長くなりました。
- 鍋田ちず・・・走るの大好き。「かけっこしよう!」とお友だちを誘って、元気に走り回っています。
- 古賀いつき・・・歌うのがとびきり上手でリズムもメロディーも歌詞もすぐに覚えちゃいます。
- 枝村いちか・・・「かわいい」にめっぽう弱くて、苦手な食べ物も「かわいいから食べてみて」と言われてパクリ!
- 大淵あさひ・・・朝、1番に来所するとトランポリン、一人占めで嬉しそうにぴょんぴょん!みんなを笑顔でお出迎え。
- 鐘本かずと・・・お友だちの名前はよく覚えて呼んでいます。でも、スタッフは...。聞かれるとごまかしスマイル。(^^)
- 西原りっか・・・着替えの時は自分で服を選びます。お気に入りの服の柄はハンバーガー!
- 山中りょう・・・親指と中指をはじくようにして鳴らす指パッチンにどはまり中。「ねえできる?」としたり顔がまた、かわいい。



クッキー作り!上手にできました。



神妙な顔で、何かを発見。



鬼のお面作り。



じゃがいもの種いもを植えました。たくさんなりますように。



スコップで穴掘り!



お気に入りの三輪車です。



三輪車も乗れるよ。



仲良し2歳4人組。

●新しいお友だち 久保山 かなん 1歳

●3月のうた



うれしいひな祭り



春がきた



ちょうちょう



走れ走れ!

オニ決め、オニ決め、オニじゃないよ!